

今回、主人公ハナジとその仲間たちの話題に上った、ComicStudio の機能や使い方をしっかり復習できる「強化メニュー」です。さらなるレベルアップを目指そう！

第03話 『ペンのカスタマイズ』より

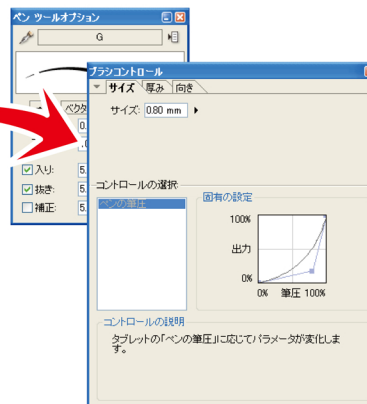
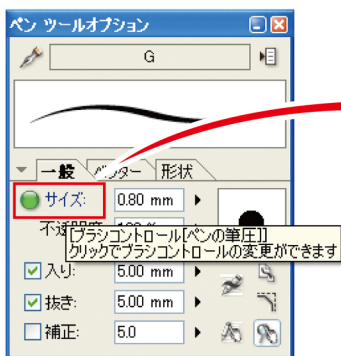
さて今回は、漫画を描くためになくてはならない、[ペン]ツールについてです。ComicStudio には [Gペン][丸ペン][カブラペン]等、アナログのペンを再現したペンが入っています。でも、もっと使いやすく自分好みにしたい！ ComicStudio のペンを自分好みにカスタマイズしてみましょう。

ペンの設定をカスタマイズ！

ペンの設定をカスタマイズする時は、まずペンの設定を調整して、自分好みに近づけていきます。カスタマイズするポイントは、「筆圧部分」と「ペン先の形状」です。

筆圧を調整する

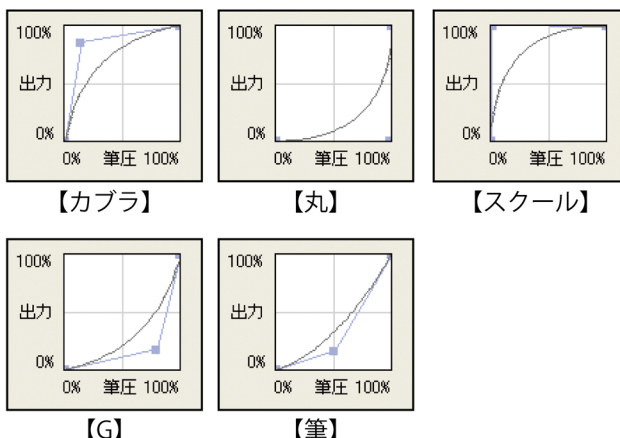
筆圧の調整は、[ツールオプション]の[サイズ]をクリックすると開く、[ブラシコントロール]で設定できます。



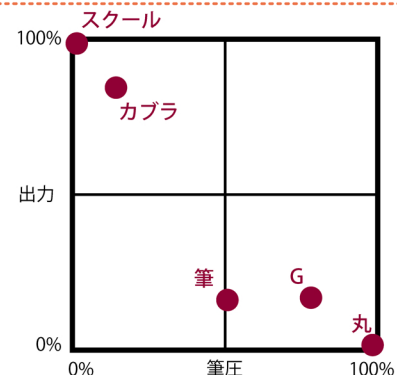
[ブラシコントロール]が開きます。

[サイズ]をクリックすると……

ちなみに、各ペンツールのデフォルトの設定は下記の通りです。



筆圧分布図



ちょっと難しそうですが、このポイントを調整することで書き味が変わります。

Gペンや丸ペンの書き味が好きな場合は右下に、カブラやスクールペンが好きな場合は左上にポイントを設定します。

ペン先の形状

ペン先の形状を変更することで、カリグラフィーやマジックで書くような効果を出すことができます。

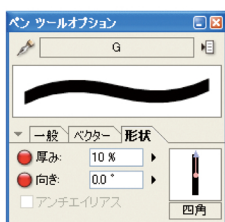
【円】



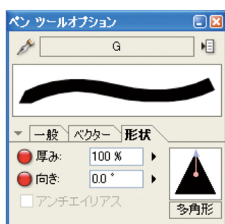
【楕円】



【四角】

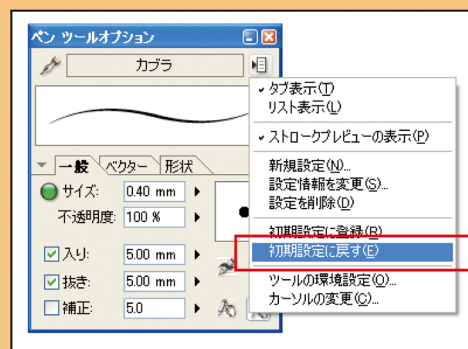


【三角】



Memo 設定をいじりすぎてわからなくなったら……

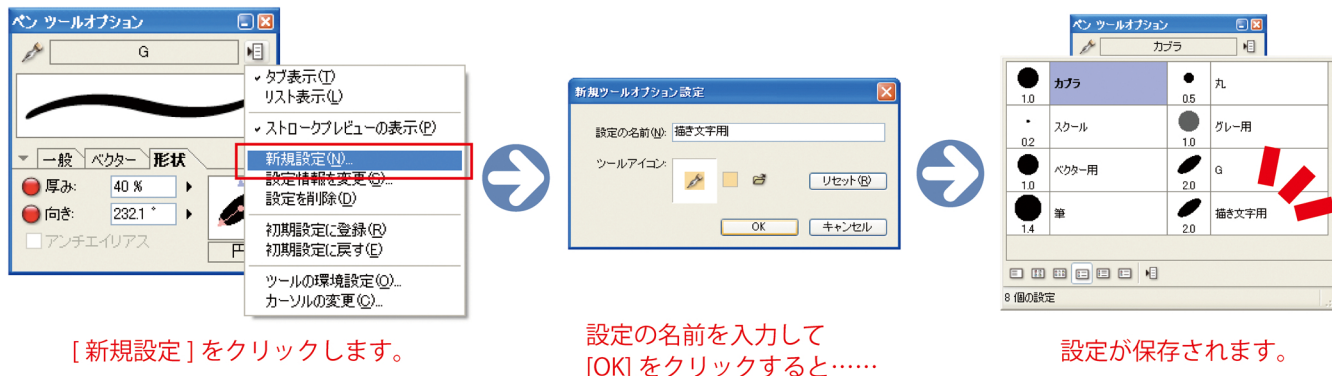
サブメニューの [初期設定に戻す] で登録されている初期設定に戻すことができます。設定をいじりすぎて元に戻せなくなった時は、初期設定に戻してやり直しましょう。



ペンのカスタマイズは地道な作業ですが、なんとなく自分に合う設定が見つかったら嬉しいもの。自分好みの設定ができたら、その設定を登録して保存しておきましょう。

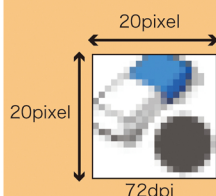
ペンの設定を保存！

ペンの設定は、[ツールオプション]のサブメニューの[新規設定]で保存できます。



Memo ツールのアイコンを変えてみよう！

ペンの設定を保存する時に、ツールのアイコンを自作の画像に変更することができます。アイコンを変更すると、カスタムツールパレットに登録した時に自作アイコンで表示されます。

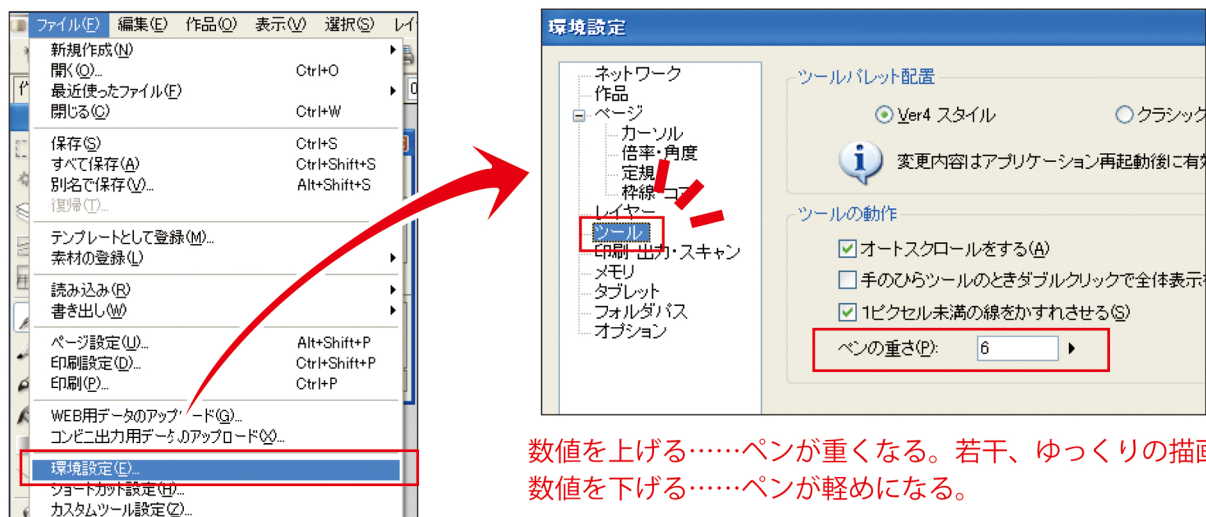


アイコンの目安は
サイズ：20×20pixel
解像度：72dpi
データ形式：BMP形式（24bitで保存）

このサイズを目安に作ります。アイコンの変更は、[設定情報の変更]からも行えます。

ペンの重さが変わる！？環境設定

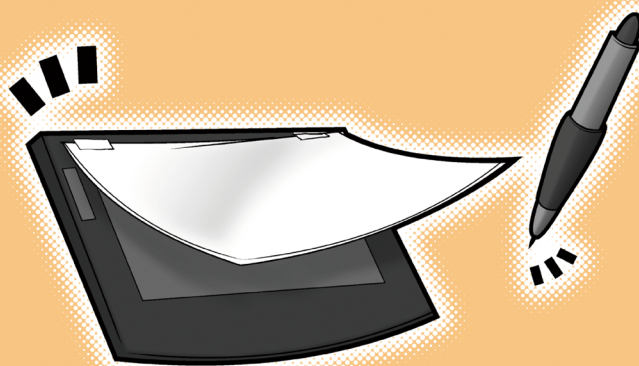
ペンのカスタマイズは[ツールオプション]で行えますが、[環境設定]の[ツール]の中にある[ペンの重さ]の数値でペンの重さの調整ができます。



ペンの重さの設定は、全てのペンに有効になります。自分の好みの重さになるように調整しましょう。

Memo タブレットを工夫する！

どうしてもタブレットの滑る感じが気になる場合は、別売りのマットシートを使用したり、芯を変えてみたりするのも手です。マットシートやフェルト芯は摩擦が高く、紙に描いているのに近い感覚になります。



個人的には、タブレットにコピー用紙貼って、フェルト芯の組み合わせが好きです。描きやすいのですが、難点はフェルト芯が減りやすいことでしょうか（笑）

さて、今回は ComicStudio のペンについて紹介しました。次回は「素材パレット」について紹介します。